

によって治療法が選ばれます。おおむね、分けますと生活習慣の改善、薬物治療、電気ショック、カテーテル治療になりますが、一般的には生活習慣の改善と薬物治療が広く行われています。電気ショックやカテーテル治療は、心不全が強かったり、症状が強かったり、薬物での治療が難しいときのやむを得ない治療選択であります。(図4)

図4



一般的に薬物治療の目的は、自覚症状の改善、脳梗塞（脳塞栓）の予防、原因となる心疾患の治療となります。特に脳梗塞の予防には抗血栓薬（一般名、ワルファリン、昨年3月から使用可能になったダビガトラン）があります。それぞれ、使い方には特徴がありますので主治医の先生とよく相談して使いましょう。

最後に

高血圧、糖尿病、脂質異常症とならんで一般的になった病気です。日本人の住民健診で、年間70歳代で1-2%、80歳以上で2-3%見つかるといわれています。ひとによってそれぞれの背景があり、治療選択していきます。特に脳梗塞にならないために高血圧、糖尿病と同様に毎年の健診を受け、早期に対応してほしいものです。

(相模原市医師会 陳 勤一)

相模原市医師会 女性医師の会 市民公開講座



この市民公開講座では「乳がん」という病気や相模原市で行っている検診について、専門の女性医師が丁寧にお話しをしてくれます。

- 日時** 平成24年2月4日(土) 15時~17時 (受付14時30分)
- 会場** 相模原南メディカルセンター 2階 大会議室 (相模原市南区相模大野4-4-1)
- 定員** 130名(予約制) **入場無料**

基調講演
「相模原市の乳がん検診の現状」
 林 玲子先生 林レディースクリニック 院長

特別講演
「乳がんなんか怖くない！」
 ~乳がんとうまく付き合うための傾向と対策~
 土井 卓子先生
 湘南記念病院 乳腺外科 かまくら乳がんセンター長

参加ご希望の方は

- 住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望人数(最大3名まで)を明記の上、FAXまたははがきでご応募ください。平成24年1月24日以降「聴講券」を送付します。なお会場の都合で予約は先着130名とさせていただきます。定員を超えた場合のみ、こちらから連絡いたします。
- 質問にお答えするコーナーをご用意しております。事前にいただいた質問を中心にお答えしますので質問のある方は併せてお寄せください。

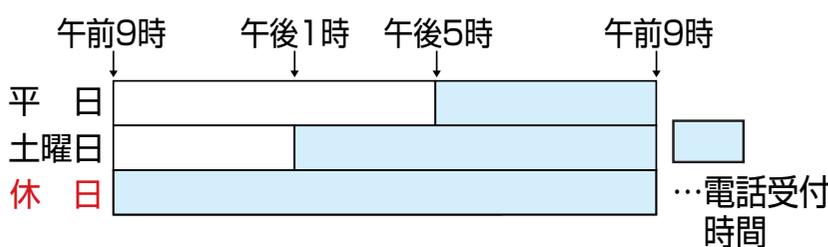
申し込み先・お問い合わせは
 相模原市医師会 総務課 〒252-0236中央区富士見6-1-1
 ☎042(755)3311 / FAX042(758)9440

申し込み期間：12月20日(火)~平成24年1月24日(火)

休日・夜間の急病診療制度の利用

まず、かかりつけの医師に相談してください。
 かかりつけの医師が不在、近所の医療機関で診療が受けられない方は

☎042(756)9000
相模原救急医療情報センターへ
お電話してください。



- 市民のみなさんへお願い**
- ◇診療可能な医療機関を案内します。
 - ◇医療相談・歯科案内は行なっておりません。
 - ◇急病で困ったときに利用してください。
 - ◇**応急診療**が目的ですので、翌日はかかりつけの医師または近所の医師の診察を必ず受けてください。
 - ◇**健康保険証**を必ず提示してください。されない場合は自由診療扱いとなり、費用が高額になります。
 - ◇救急車は、生命に危険が生じた患者さんを一刻も早く運ぶためのものです。安易な利用は避けてください。
 - ◇歯科の急病については休日急患歯科診療所 ☎042(756)1501へ (ウェルネスさがみはら2階)
 - ◇服用している薬がある場合は、お薬手帳もしくは処方された薬をお持ちください。